



清須市

平成 29 年 2 月 1 日
発行：愛知県清須市議会
編集：議会広報特別委員会

第44号

議会だより

祝 清 須 市 成 人 式

主催 清 須 市 ・ 清 須 市 教 育 委 員 会



— 主 な 内 容 —

- 常任委員会の審査報告……………2
- 議員12名の一般質問……………4
- 議決状況……………10
- 特別委員会の報告……………11
- 市に望むこと……………12

成人式実行委員会 委員の皆さん

春日公民館

付託案件 常任委員会の審査報告

福祉委員会

12月12日に委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑等です。

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例案

農業委員会委員候補者選考委員会条例案

問 農地利用最適化推進委員の業務内容は、これまでの農業委員の業務の一部として捉えていますか。

答 農業委員が行っている地域活動業務の一部となります。

問 農業委員の女性の登用についてどのように考えていますか。

答 候補者の推薦の際には、女性委員の登用もお願いしたいと考えています。

平成28年度一般会計補正予算（第3号）案

問 歳入の民生費国庫補助金の地域介護・福祉空間整備推進交付金で導入される介護ロボットの内容はどのようなものですか。

答 特別養護老人ホームなどの介護従事者の負担軽減のため、ベッドに見守りセンサー機能を備えたものです。

問 介護保険条例の一部を改正する条例案

遺児手当支給に関する条例の一部を改正する条例案

農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する条例及び農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例を廃止する条例案

平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案

平成28年度介護保険特別会計補正予算（第2号）案

平成28年度に比べ、約1.2倍、780万円の増額になります。

問 改正により占用料の額はどの程度になりますか。

答 平成28年度に比べ、約1.2倍、780万円の増額になります。

問 占用料の改正で、市民への影響はありますか。

答 市民への影響はほとんどありません。

建設文教委員会

12月13日に委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑等です。

道路占用料条例の一部を改正する条例案の指定

問 改正により占用料の額はどの程度になりますか。

答 平成28年度に比べ、約1.2倍、780万円の増額になります。

問 指定管理者選定審議会で審議されたと思いますが、5年前もプロポーザル方式を実施されたのですか。また、選定委員は同じメンバーですか。

答 5年前もプロポーザル方式で実施しました。また、審議会委員については団体の長に変更があったもの以外は同じメンバーで実施しました。

委員長	常川 則雄
副委員長	小崎 進一
委員	久野 茂
委員	村瀬 勝哉
委員	林 真子
委員	渡辺 秀人
委員	大塚 祥之



アルコ清洲

総務委員会

基本構想の策定

問 今回の基本構想については、どのような考え方ですか。

答 社会経済情勢が日々変化しています。その中で、将来の姿を考えた構想となっています。

特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

議会の議員及び市長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例案

問 個人市民税の増額補正は、どのような内容ですか。

答 個人市民税で株式譲渡所得により高額納税義務者が3件あったためです。

問 独自利用事務に係る規定の追加は、庁舎内の各課の情報連携をはかるための独自利用ということですか。

答 他の市町村との連携をするという規定の整備です。

問 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案

個人情報保護条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案

問 勤務時間の割り振りについては、全ての職員が対象ですか。

答 国や県とは異なり市役所は窓口業務が多いため、公務の運営上、全ての職員を対象とするのは困難ですが、育児や介護に係る職員はできる限り認めていきたいと考えています。

問 独自利用事務に係る規定の追加は、庁舎内の各課の情報連携をはかるための独自利用ということですか。

答 他市の市町村との連携をするという規定の整備です。

平成28年度一般会計補正予算(第3号)案

平成28年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)案

平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)案

委員長	八木 勝之
副委員長	天野 武藏
委員	白井 章
委員	岸本 洋美
委員	伊藤 嘉起
委員	高橋 哲生
委員	小崎 豊

委員長	住田 元紀
副委員長	岡山 克彦
委員	成田 義之
委員	浅井 泰二
委員	加藤 光則
委員	野々部 享
委員	飛永 勝次

防災に関して

岡山 克彦 議員



問 今年度も熊本、鳥取中部地震と相次いで災害が発生し、まだ復旧には多くの時間もかかり生活にも支障をきたしています。当地区も以前より東南海地震の発生が危惧されています。しかし、災害時に市からの情報を発信する手段の一つである防災行政無線や、発生後の住民サービスに疑問点が残ります。

か所、新川地区25か所、清洲地区31か所、春日地区24か所の107か所です。今年中に土田地区、春日新橋西地区に増設し、109か所となります。

点検は、年2回、耐震化については、清洲庁舎の屋上の設備移設のみ、他は問題ありません。赤色灯搭載の車両は、4台災害時緊急車両として警察の許可を受け、運行しています。

また4WDの緊急車両は、買換え時に検討します。業務継続計画（BCP）については、本年度8月の防災会議にて、地域防災計画の見直しについて承認を頂きましたので、平成29年度中の策定に向けて準備しています。

その他の質問
・これからの市政運営

答 各地区の防災無線は、西枇杷島地区27



増設工事中の防災行政無線
(春日新橋西地区)

名古屋市との合併

村瀬 勝哉 議員



問 北名古屋市の9月議会において、名古屋市との合併について一般質問が提出され、長瀬市長は前向きに検討をすると回答がなされ、あわせて、4千人に実施したアンケートの結果、名古屋市との合併に賛成という票が過半数に達しました。長瀬市長は隣接する豊山町・清須市にも呼びかける報道がありました。これを受け、市長の所見を伺います。

北名古屋市の名古屋市との合併問題については、マスコミの報道で承知しています。また「豊山町・清須市にも同調するよう呼びかける」と報道もありましたが、もちろん、このことについては話はありません。また名古屋市との合併についてどのように考えているのかということですが、本市も合併して誕生した市であり市民が真に幸せになるのであれば、合併もその手段の一つと考えています。

第2次総合計画に向けて進んでいくことが最良の方法と考えています。

その他の質問
・アンダーパスの安全
・庄内川堤内の下河原地域の空き地利用

しかし合併して10年、これまでのステップについて考えてみた場合、心を同じにして合併に進んだ経過を踏まえ、



市の防犯対策

天野 武蔵 議員



メラを設置しました。

問 ①防犯カメラの設置状況と設置した地区は犯罪の抑止力につながっていますか。また、防犯カメラの解読がなされたことがありますか。

②公用車をパトカー色に塗装して犯罪を抑止している自治体がありますが本市は考えていますか。

答 ①ブロック地区に対し防犯カメラ設置費用の補助制度を創設した結果59台の防犯カ

メラを設置しました。設置されたことにより犯罪に対する抑止力が、防犯パトロールや啓発活動などの相乗効果となり、市内の犯罪件数の減少につながっていると分析しています。

また、解読については西枇杷島警察署から2か所の捜査協力依頼を受けました。

②緊急車両の登録をしていない公用車であればパトカー色にすることは可能であると聞いています。先進自治体の導入経緯や取り組みについて、懸念材料を検証すると共に、警察署の意見等を勘案し、検討したいと考えています。



子供たちの通学路での安全対策

野々部 享 議員



活安全や交通安全に関する取り組みを進めています。

問 各地で児童が登下校中に運転手の脇見運転により死亡するという大変痛ましい事故が発生しています。本市ではこの状況をどう捉えていますか。また学校・PTA・警察とは通学路の危険場所についてどのような検討がなされていますか。

答 本市では学校安全計画を作成し、各地で発生した子供たちの登下校時の痛ましい事故に危機感を感じ、生

今年度から警察や県市道管理課及び学校が連携を図り、交通安全プログラムを策定し通学路の点検を実施し改善点を協議しています。

結果、防犯・交通安全上危険が認められた場合は速やかに変更をしています。登下校時には保護者による付き添いや、地元ボランティアの皆さんによる交通指導をしてもらっています。また各小学校での交通安全教室において警察・交通安全協会の協力を得て自転車教室を開催しています。さらに通学路の地域住

民の方を中心に「こども110番」に登録していただき、子供の安全確保に協力していただいています。

その他の質問
・小・中学生のいじめ問題



小学生通学時

水害対策

岸本 洋美 議員



問 ①アンダーパスの安全対策強化

8・9月と大雨に見舞われ市内のアンダーパスにおいては車が水没、中でも古川アンダーでは悲しむべき事故も起きました。ハード・ソフト面における対策強化における現況・今後の対策について伺います。

を対象に、関係機関で事前の行動を時系列で決めておくものですが市内には3河川があり、東海豪雨の教訓から早急な導入に向けての考えを伺います。

③防災アプリ 災害発生時に最新の情報やGPSによる現在の災害危険度、避難所などがリアルタイムにスマートフォンやタブレットから取得できるアプリの導入に向けての考えを伺います。

答 ①11月には4か所に水深がわかる路面標示を施工、来年度以降に自動通行止め装置（エア遮断機）や冠水表示板の設置を検討し



古川アンダー

その他の質問
・受動喫煙防止対策

ます。
②庄内川河川事務所と検討会の開催を予定、導入に向けての調査・研究を行っていきます。
③スマートフォンを利用している市民の方には、有用なアプリであると考えられるので今後、普及・啓発に努めます。

防犯対策

飛永 勝次 議員



問 ①今まで行ってきた空き巣対策

②今後の課題と対策
答 ①西枇杷島警察署が公表しています侵入盗や自動車盗などの重点犯罪の平成28年1月から10月までの件数は、342件で昨年の420件より22・8%ほど減少しています。また警察と連携し市防犯協会や自主防犯ボランティア団体と共に啓発活動を行っています。西枇杷島警察署は県警

のパトカー応援を依頼しパトロールを強化し、抑止効果が出てきていると考えます。さらに見守りカメラ設置費補助事業や西枇杷島防犯協会連合会において平成24年から本年度までに59台の防犯カメラを設置してきました。この事業を継続していくことで抑止効果を向上させられると考えます。

②今年度、本市、西枇杷島警察署、市防犯協会において広報にも掲載されましたが防犯診断を行うなど防犯啓発活動を頻繁に実施しています。認知件数、犯罪率は減少傾向にありますが県下で犯罪率1位という不名誉な結果

となっております。警察、市防犯協会、自主ボランティア団体の方たちと一層協力して啓発活動に努めます。

その他の質問
・教育環境の整備



名古屋市の合併を市長に問う

高橋 哲生 議員



問 北名古屋市発で名古屋市との合併議論が盛んになっています。名古屋の原型、言わば旧都清須のリーダーとして名古屋市と合併することについてどうお考えですか。

答 市民が真に幸せになるのであれば合併自体を否定するものはありません。しかし今まで市誕生から10年間にわたり地域の自立を目指し、総合治水対策等、旧4町の課題に

着実に取り組んできました。今ようやく新市建設のかたちが見えてきたところです。そして今まさにこれからの10年を見据えた第2次総合計画がスタートするところからです。その内容は大名古屋都市圏として本市の特性を活かした発展をしていこうというものです。今やりかけたばかりのところでも名古屋市との合併という言葉は考えられません。

その他の質問
・市の平均年齢

健康づくりの取組み

白井 章 議員



問 健やかに生活できる活力ある社会の実現を目指した健康づくり運動が全国的に展開される中、本市では「健康日本21清須計画(第2次)」に沿った健康づくりが推進されています。考え方、推進状況、課題を伺います。

答 国や県の指針を踏まえ、「こころもからだも元気なまち清須」を目指して「健康的な生活習慣の確立」「疾病予防と重症化予防」「地域で支えあう健康づくりの推進」を基本方針

として取り組んでいます。本市の平均寿命及び各種健康事業の受診状況は別表の通りです。健康増進及び一次予防の主な取組みは、食生活、運動習慣、睡眠と休養、たばこ、飲酒などの啓発事業や健康講座の開催。また、かかりつけ医の推進や健康診査の受診促進、健康結果の活用、特定保健指導などに取組んでいます。さらに、各種



(別表)

■清須市の平均寿命(H22)	■全国の平均寿命(H22)
男性:79.9歳 女性:85.6歳	男性:79.6歳 女性:86.4歳

各種健康事業の受診率と目標

検診内容	現状値(H27)	第2次計画目標(H35)
胃がん	14.4%	40%以上
大腸がん	22.3%	40%以上
肺がん	17.0%	40%以上
乳がん	22.4%	50%以上
子宮がん	23.6%	50%以上
特定健診	44.1%	60%(H29)
後期高齢者健診	31.5%	

団体などと協働して健康づくりの出前講座や健康づくりを推進するリーダーやグループの育成・支援を行っています。今後の課題は、健康づくりに誰でも気軽に取組め、継続できる環境をさらに整備していくこと。そして健康づくりを通じ地域力が高まる取組みを推進してまいります。

※ワーク・ライフ・バランス
「働き方革命」

浅井 泰三 議員



に向けた検討会」の検討経過を注視していきます。

実現を進めます。

問 ①同一労働・同一賃金の考え方

②定員適正化計画が臨時職員増員に繋がっていないか
③残業に対する考え方と取り組み
④育休取得等ワーク・ライフ・バランス実現に向けた取り組み

②第3次定員適正化計画に沿って定員管理を行っており、退職者補充を抑制しながら計画的に削減しています。

臨時職員は、緊急の場合や臨時的な事業、補助的な業務に従事する職員として雇用しているものです。

答 ①正規・非正規を問わずに同一の労働

に対し賃金を差別してはならないとするもので、国においての同一労働同一賃金の「実現

③公務員の場合は、労働基準法第33条の規定で、必要と認められるものに限り命令でき、申請と審査を適正に機能させます。

④育休や介護・有休の取得しやすい職場環境を目指し、仕事と生活の調和のできる職場の



※ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のことです。

子どもの貧困対策(就学援助制度)

加藤 光則 議員



十分配慮すること」として通知が出され、改善を表明する自治体が広がっています。本市の考えを伺います。

問 経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の援助を行う就学援助制度がありますが、

1回目の振込みが7月に行われているため、入学準備に必要な費用が工面できないなどの深刻な問題があります。文部科学省からも「特に、『新入学児童生徒の学用品費等』は、児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給することができるよう

答 就学援助制度は、前年度所得額を基準として審査をして各学期末に支給しています。

従いまして、新入学用品費の支給時期の前倒しにつきましては、非常に困難です。他の自治体に事例があるということですので参考にさせていただきます。

その他の質問

・介護施策の充実



自然災害における防災・減災対策

大塚 祥之議員



問 昨年9月20日の台風16号の影響で、県道名古屋祖父江線の古川アンダーパスの冠水により、車が水没し死亡事故が発生しました。

この事案に対し県と協議し、今後どのような対策を立てていくのか伺います。

答 この死亡事故を受け、西枇杷島警察署と市内の道路管理者・防災管理者において、今後の対策強化を協議中です。なお、本年度

については県と協議し、事故のあった古川アンダーパス及び市管理の電動表示板のない4か所に水深がわかるように路面標示を施工しました。来年度以降には自動通行止め装置(工

ア一遮断機)や冠水表示板の設置を検討しています。

その他の質問

・魅力にあふれる本市の観光振興



路面表示



エア一遮断機(参考)

北名古屋市の
名古屋市への合併に対する動き

渡辺 秀人議員



問 職員に向けて、合併を検討していない旨の通達が出ているとも聞かれています。北

名古屋市から名古屋市への合併に向けた働きかけがあった際にどのように対応するのか、現況を含めた報告を伺います。また、市民に判断材料として広報等で情報提供されるかどうか所見を伺います。

答 北名古屋市長が「清須市と豊山町にも同調するよう呼びかける」

という報道もありましたが、まだ何も聞いていません。合併の動きがあった場合、合併そのものは否定しません。市民が幸せになるのであれば、合併もその手段の一つであると考えています。しかし、現在の状況は関係市町の合併に対する考え方に大きく隔たりがあると分析しています。まずは、本市の基礎を築き上げる責任があると考えます。また、広報などへの掲載も現在考えていません。

その他の質問

・旧暦を活かす取り組み

・電線などの地中化



12月議会定例会で可決された議案

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例案など 20 議案を可決

定例会は、2日から20日までの19日間の会期で開き、初日に市長提出議案の上程・説明があり、諮問案件である人権擁護委員候補者の推薦については、同日、適任と決しました。

また、議員発議による「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書(案)」が上程され、朗読説明が行われ、採決の結果、全員賛成で原案どおり可決しました。その他の議案については、8日に質疑が行われた後、各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会の審査結果が委員長から報告され、採決の結果、全議案が原案どおり可決しました。

12月議会定例会議案等議員賛否一覧

○・・・賛成 ×・・・反対

審議結果と会派・議員名 議案等	審議結果	清政会										公明党		市清クラブ		清友会		無所属					
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	村瀬勝哉	八木勝之	住田元紀	小崎豊	岡山克彦	野々部享	小崎進一	岸本洋美	林真子	飛永勝次	浅井泰三	白井章	常川則雄	天野武藏	大塚祥之	高橋哲生	加藤光則	渡辺秀人	
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(佐藤清明氏)	適	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
農業委員会委員候補者選考委員会条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
個人情報保護条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議会の議員及び市長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遺児手当支給に関する条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道路占用料条例の一部を改正する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する条例及び農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例を廃止する条例案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
基本構想の策定	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度一般会計補正予算(第3号)案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度水道事業会計補正予算(第1号)案	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書(案)	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※成田義之の議長は採決に加わりません。

※審議結果の表示は、(可)可決(否)否決(適)適任です。

◎通告された議案質疑

12月8日に2人の議員が質疑を行いました。

加藤光則議員

渡辺秀人議員

○農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例案

○農業委員会委員候補者選考委員会条例案

○基本構想の策定

特別委員会の報告

駅周辺開発推進 対策特別委員会

(平成28年11月17日開催)

名鉄高架化事業及び新清洲駅北土地区画整理事業の報告、説明がありました。

主な質疑等

問 名鉄高架化事業について、稲沢市との調整はどのように進んでいますか。

答 当初より、稲沢市、国、県と協議し、同時に事業ができるよう調整しています。

問 高架化の事業費

は、把握していますか。

また、市の負担はどのくらいですか。

答 県より概算総事業費370億円と聞いています。そのうち約1割が市の負担となると聞いています。

委員 久野 茂
副委員長 天野 武藏
委員 白井 章
委員 村瀬 勝哉
委員 八木 勝之
委員 高橋 哲生
委員 加藤 光則
委員 飛永 勝次

議会改革推進等 調査特別委員会

(平成28年10月25日・10月22日・12月20日開催)

議会改革の一層の推進に向けて協議、検討しています。

ひとつは、議員定数と併せて議員報酬についての方を。また、開かれた議会(見える化)についても、議会基本条例の先進的な取り組みの調査やインターネット中継などの実施に向けての課題の整理。そして、政務活動費について、本市はすべて領収書の添付を義務づけ、目的にあった使用をしています。より

透明化を図れるよう協議しています。

委員長	岡山 克彦
副委員長	浅井 泰三
委員	天野 武藏
委員	岸本 洋美
委員	高橋 哲生
委員	加藤 光則
委員	住田 元紀
委員	野々部 享

本庁舎増築等 推進特別委員会

(平成28年12月16日開催)

本庁舎増築・改修工事について、これまでの経緯の説明と平成29年1月10日より供用開始すると報告がありました。

主な質疑等

問 市民フォーラムの設備や使用は、どのように考えていますか。

答 複数のテーブル、椅子を設置し、来庁者の休憩場所としても利用していただけます。また、市政情報の閲覧、発信の場所としていく考えです。

平成29年1月10日から増築庁舎等の供用を開始しますので、本特別委員会の所期の目的は達成されたと考え委員会の廃止を諮った結果、全員の賛成により廃止することと決しました。

委員長	野々部 享
副委員長	岸本 洋美
委員	成田 義之
委員	白井 章
委員	伊藤 嘉起
委員	住田 元紀
委員	渡辺 秀人
委員	大塚 祥之



古城小学校
藤岡 慧太

ぼくが住む古城小学区には、公園がたくさんあります。学校から早く帰った日や休みの日には、友達といっしょに遊びに行くことがよくあります。どの公園でも、ぼくたちの好きなサッカーができてとてもうれしいです。

しかし、困っていることがあります。それは、防球ネットが片側しか高くないので、ボールが公園の外に出てしまうことです。ぼくたちも、気を付けてサッカーをしているのですが、勢いあまって出てしまいます。以前に、向かいの家のドアにボールが当たってしまい、迷わくをかけたことがありました。近くに住む家の人にいやな思いをさせず、子どもたちも思いきり遊べるように、両側とも防球ネットを高くしてほしいと思います。そうすれば、清須市に住む人の笑顔が増えると思います。



清洲東小学校
堀場 楓

ぼくは、地域のソフトボールチームでピッチャーをしています。下半身の強化のために、五条川の堤防をよく走っています。堤防は、景色がよくすれ違う人にあいさつされると気持ちがいいです。

でも、走っていて危ないと思うことがよくあります。それは、道幅が狭く、車とすれ違う時に危ないということです。また、夕方遅くに走ると、電灯がなく暗いので不審者が出そうで怖いんです。そこで、道幅を広くし電灯を立てて、安全な「ジョギングロード」をつくらしてほしいです。そうすれば、子どもから高齢者までもが快適に利用でき、みんながすれ違うことであいさつが増え、健康づくりにもつながると思います。どうぞ、よろしく願っています。



星の宮小学校
松本 凜花

私が清須市に望むことは2つあります。1つ目は地域の人たちとの交流を増やすようなイベント（行事）やお祭りを増やし、清須市をもっとにぎやかで楽しい市にしていきたいことです。

2つ目は公園や広場などお年寄りから、小さい子どもまでがだれでも利用できるような公共施設を増やすことです。こうすることによって、近所の人とあいさつをしたり話したりする機会が増え、仲が深まると思うからです。

私は、地域の人と仲良くなるための場をつくらしてほしいなと思います。そして、これからそんなことを期待したいです。以上の2つが私の清須市に望むことです。



桃栄小学校
伊藤 凪咲

清須市は美濃路を中心に古い街並みが残るすてきな街です。西枇杷島祭りのような伝統行事もたくさんあります。私たちは、この清須市を守っていかねければなりません。

そのために、子どもからお年寄りまでが楽しく交流できる機会や施設がもっとあるといいと思います。私たちは、お年寄りにたくさんのかを聞いて、毎日の生活に生かしていくことができます。お年寄りは、私たちと接することで元気になります。また、私たちはお年寄りから優しくしてもらうことで、だれにでもやさしくすることが自然にできるようになると思います。

交流は、伝統を受け継ぐだけでなく、元気で明るく過ごせる清須市になると思います。

編集後記

新年はじめてとなる議会日よりをお届けします。

今年度より本庁舎方式に移行し、市民の皆様により充実した行政サービスを提供できる事となりました。

また、昨年の集中豪雨等の冠水対策として、アンダーパスの路面標示（浸水深標示）を市内4か所に施工し、市民の安全・安心と減災を図っています。

今後も委員一同、行政・議会の動きをよりわかりやすく皆様にお伝えしていきますので、宜しくお願い致します。

《議会広報特別委員会》

- 委員長 白井 章
- 副委員長 小崎 豊
- 委員 村瀬 勝哉
- 委員 八木 勝之
- 委員 飛永 勝次
- 委員 大塚 祥之

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス
<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/index.html>
 E-mail: gikai@city.kiyosu.lg.jp